

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：澤村・西山]

TEL：0853-22-6772

FAX：0853-24-3342

令和4年度 病害虫発生予察情報 技術情報第1号

令和4年7月1日
島根県病害虫防除所

果樹におけるカメムシ類の発生状況について

果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）の発生が平年に比べ多くなっています。今後、果樹園へ移動し被害を及ぼす恐れがあります。発生状況の把握に努めるとともに、適切な管理及び防除をお願いします。

1 現在の発生状況

- 1) 出雲市の予察灯（100W水銀灯）における果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ（図1）、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ）の累計誘殺数が、6月第6半旬までに597頭（平年211.1頭）と平年に比べ多い。（図2）
- 2) 6月下旬における巡回調査において、果樹カメムシ類による被害を確認した。
- 3) 中国地方1か月予報（7月2日～8月1日、広島地方气象台6月30日発表）によると向こう1か月の気温は平年に比べ平年並～高いの確率が90%、降水量は平年に比べ少ない～平年並が80%と、本種の発生に助長的である。



図1 チャバネアオカメムシ（成虫）

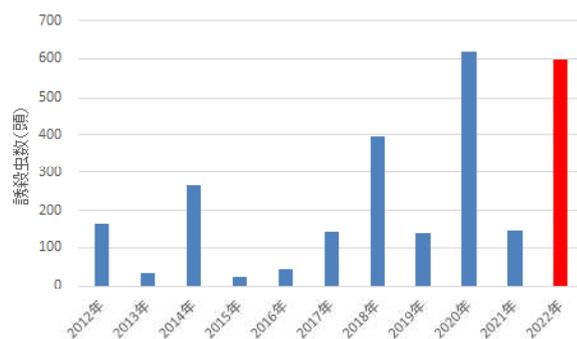


図2 果樹カメムシ類誘殺数（6月6半旬まで）

2 防除対策及び防除上の注意事項

- 1) 山間地や山沿いの園ではカメムシ類の発生加害が多いので特に注意する。
- 2) ナシ（無袋）の摘果作業はほぼ終わっている。カキでは摘果作業が行われているが果実の被害の有無に注意する。